

### 選手直前インタビュー 俺の出番だ!!



#### 志智 俊夫

(岐阜/70期)

最近(オールスター)はうまくいってないところもあるけど、体は大丈夫なんで変えていかないと。(自転車との)マッチングですね。まだ時間もあるし、万全で迎えたい。毎年(竹内)雄作が頑張ってくれるんで、自分も優勝争いができるように。

#### 永井 清史

(岐阜/88期)

5月全プロの落車にルール改正もあってペースを乱されてますね。落車でろっ骨が折れて、復帰しても7月はずっと痛かった。練習も以前ほど思い切りできてないです。今はこんな感じだけど、しっかり時間もあるんで地元に向けて頑張りたい。



#### 堀内 俊介(神奈川/107期)

今期は2班だが、最終バックを多く取っているように最近の動きは悪くない。8月静岡は準V、オールスターではまくって2着2回と結果も出ている。仕掛けがツポにはまれば大物食いもありそうだ。



#### 山田 諒(岐阜/113期)

6月末に9連勝を達成してS級特進。まだS級での経験は浅いのでレースの組み立てには課題もあるが、マイペースで駆けた時の粘りはかなりのもの。初の地元記念でどこまでやれるか。今シリーズ注目の一車だ。



#### 林 慶次郎(福岡/111期)

今期は初のS級戦。デビューから先行一本で勝負していて、S級でもその姿勢に変わりはない。8月小倉1③⑤着の決勝は小松崎大、松本貴らに先手を許さず、園田匠の優勝に大きく貢献した。

## S級ブロックセブン

9/24(最終日) 6R

ブロックセブンとは

「推理しやすい、わかりやすい、的中しやすい」をコンセプトにした、競輪独特の「地区」の色合いをより濃く打ち出したS級7車立ての新たな単発レース。

5月久留米でグレートツアラーら外国勢を相手に逃げ切りVの大金星、7月小松島記念で3連対と、竹内の先行力を重視してもいい。好機に竹内が飛び出せば、新井秀明との西勢で上位独占も。川口公太郎―小林卓人の中近コンビは、うまく中団からレースを進められるかどうか。

接戦だが、坂本貴史に本命期待する。6月小松島で優勝して以降は目立つヒットこそないが、9月青森記念で3度の確定板入りを果たすなど戦える状態をキープしている。最近はまくりの決まり手が多いものの、先行しても末長く押し切る脚は健在。同型の竹内翼らを潰して、大塚玲、小島雅章らと上位独占を目指す。8月川崎G3を2①②③着の大塚は差し切り逆転も。

### 坂本貴史の 機動力を信頼



坂本 貴史